



優良派遣事業者

何故それを聞いているのか～理由も説明する事が大事～

人と人のコミュニケーションは難しいものです。

最新の厚生労働省 雇用動向調査によると、転職者が前職をやめた理由として男女共に

『職場の人間関係が好ましくなかった』が第3位に入っています。

厚生労働省 令和4年雇用動向調査離職理由ランキング

	理由	男性	女性
1位	定年・契約期間の満了	15.2%	10.9%
2位	労働時間、休日等の労働条件が悪かった	9.1%	10.8%
3位	職場の人間関係が好ましくなかった	8.3%	10.4%



職場の人間関係を形成する要素として、

「**仕事上でのコミュニケーション**」が大きなウエイトを占めるでしょう。

上司から部下への指揮命令・確認、それに対する部下から上司への報連相、会議などでの報告・協議、その他事務的なやりとりなどがあると思います。

そのコミュニケーションの中で私がよく思うのは、「**言葉が足りない**」事が結構あると言う事です。

例えば上司が「〇〇さん、先日お願いしていた仕事、どの位進んでいる？」と聞いたとします。

それだけだと部下は「私の仕事が遅いと責めているのかな？」と思うかもしれませんが。しかし上司は特に責めるつもりはなく、客先から納期を早められるなら早めて欲しいと言われていただけだったのです。

つまり、先ほどの上司は言葉が足りず、もし言うとしたら

「〇〇さん、先日お願いしていた仕事、どの位進んでいる？」

(客先から納期を早められるなら早めて欲しいと言われたんだけど)」

と言えば良かったのです。

仕事が忙しい中、なるべく短い言葉だけで済ませたい。その気持ちは分かりますし、

長年の信頼関係を築けている間柄なら、多少言葉足らずでも大丈夫かもしれません。しかし油断は禁物です。

聞かれる部下側も上司からだと萎縮してしまってなかなか聞き返せないかもしれません。

先ほどの例で言うと「今80%位進んでいます。」とだけ答えるのではなく

「今80%位進んでいます。どうかされましたか？」と質問するのも良いでしょう。

特にメールやメッセージだと、さらに言葉が足りないと誤解を生みやすい傾向がありますので注意が必要です。

もちろんこれだけではありません。そもそも言い方の問題もありますし、長々と話せば良い訳でもありません。

皆がコミュニケーションの仕方を改善して、少しでも職場の人間関係が良くなることを願います。

ふくしま人材確保支援事業とは？



県内企業・事業所に必要な人材確保・育成支援、人材定着支援、安定的な雇用の誘導、既卒者(未就職)に対する就労支援を目的とした雇用支援事業です。

求職者の方は職場実習(OJT)による技能・資格習得の機会を、求職者(実習生)を受け入れていただいた企業には受け入れ期間中の人件費の支給を福島県が支援します。

雇用支援事業の対象として、求職者・受け入れ企業には下記の条件が定められています。

実習生

東日本大震災発生当時、

①福島県内に所在する事業所に勤務していた方

②福島県内に居住していた方

①②のいずれかに該当し、1年間雇用保険未加入の方

受け入れ企業

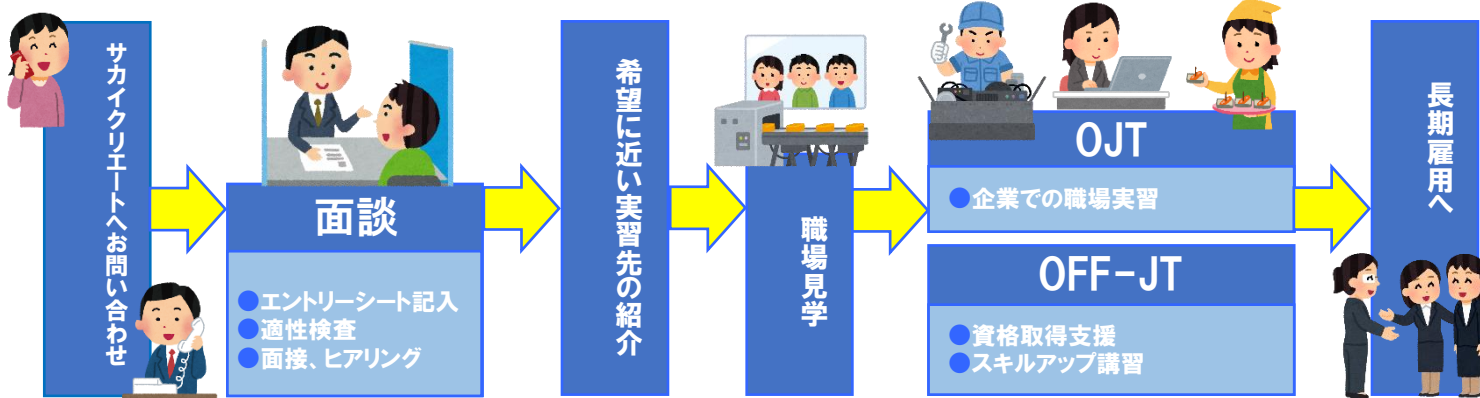
●県内の企業・事業所であること

●基礎研修、職場体験等、人材育成に協力できること

●事業終了後に実習生を「期間の定めのない雇用形態」として直接雇用する意図があること

●労働関係法令等を遵守していること

【実習を受けるまでの流れ】



サカイクリエートの新メンバー紹介！

2023年の9月に橘内さんが本社、11月に佐藤さんが郡山営業所の営業担当としてサカイクリエートに入社しました！ご紹介させていただきます！

橘内 昇 (きつない のぼる) 【本社：営業担当】

血液型	AB型
趣味	バイク、バスケ、競馬
ストレス解消法	甘いものを食べる、睡眠
好きな食べ物	醤油ラーメン、甘い物
最近嬉しかったこと	新車のバイクを購入したこと
スタッフの方へメッセージ	

未経験の職種にはなりますが精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします！



佐藤 史弥 (さとう ふみや) 【郡山営業所：営業担当】

血液型	A型
趣味	車の運転、競馬
ストレス解消法	映画館に行くこと
好きな食べ物	牡蠣
最近嬉しかったこと	競馬予想が当たったこと
スタッフの方へメッセージ	精一杯頑張ります！よろしくお願いいたします！

